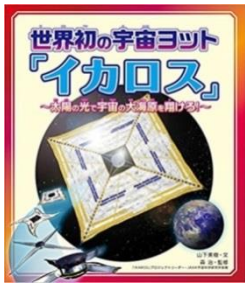


『ポンちゃんはお金もち』
たかどのほうこ/さく・え こぐま社

今日から移動遊園地になった公園。コートも遊びに行きたいのですが、テストの点数が悪かったので家で勉強しなくてはなりません。がっかりしているコートのところに、ポンちゃんと名乗る少年がやってきます。ポンちゃんはコートの欲しい物を何でも買ってくれますが、コートにはポンちゃんが誰なのか分かりません。ポンちゃんは何者なのでしょう？



『世界初の宇宙ヨット「イカロス」』
山下美樹/文、森治/監修 文溪堂

宇宙ヨットとは、風ではなく太陽の光で進む宇宙船のこと。世界初の宇宙ヨットになったのは、日本生まれの“イカロス”です。宇宙に行ったイカロスは、世界初の「自分撮り」をしたり、ブラックホールの謎を解く手がかりを回収したりと、大忙し！愛嬌たっぷりに擬人化されたイカロスの、冒険の日々が描かれています。宇宙への夢が広がる一冊です。



『世界一の三人きょうだい』
グードルン・メプス/作、はたさわゆうこ/訳、山西ゲンイチ/絵 徳間書店

両親の留守のあいだ、小学三年生のマキシは弟のレオンと、大学生のお兄ちゃんのところで暮らすこととなります。子どもだけでごはんを食べるのも、夜寝るのも、レオンのおむつを替えるのも、みんな初めてのことばかり！ちょっとだけ大人のお兄ちゃんが、マキシに大人の世界を見せてくれます。ドイツの子どもの、自立した生活を知ることができる本でもあります。

図書館おすすめブックリスト

2017年8月発行

編集・発行 砺波市立図書館



ココロふるえる本との出会いで ハートフル充電!!

No.1 小学校低中学年向き



『ただしいもちかたの絵本』
WILLCども知育研究所/編著、すみもとななみ/絵
金の星社

おはしや鉛筆、はさみや歯ブラシ、ぞうきんなど、子どもたちの身近にある道具の正しい持ち方を、わかりやすく紹介しています。おはしも正しく持てばカッコイイし、おいしく食べられるのです。さまざまな「持ち方」を身につけ、快適な毎日を送るための力を養いましょう。クイズもあり、親子で楽しく実践できる本です。



『オオカミから犬へ！ 人と犬がなかよしなわけ』
ハドソン・タルボット/作・絵、真木文絵/訳
岩崎書店

人間と仲良しなだけでなく、様々な分野で助けてくれる動物、犬。その犬が、オオカミから進化した動物だということを知っていますか？人間と犬が共に暮らすようになったきっかけには、もしかしたら、こんなオオカミと人間の子どもの出会いがあったのかもしれないね。物語と知識の本が、一緒になった一冊です。



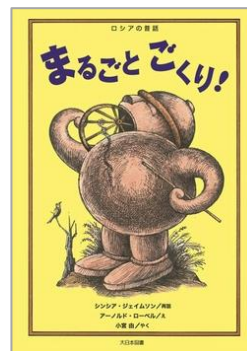
『てんきのいい日はつくしとり』
石川えりこ/さく・え 福音館書店

ある春の日、ちえちゃんは、おばあちゃんたちと一緒につくしりに出かけます。おにいちゃん・おねえちゃんよりたくさんつくしをとろうと、ちえちゃんはおおはりきり。ところが、夢中になりすぎて、どてから落ちてしまい…。挿絵がほのぼのとあたたかく、季節を感じさせます。巻末には、つくしのとり方や食べ方の紹介つき。



『天女銭湯』
ペク・ヒナ/作、長谷川義史/訳 ブロンズ新社

町の古い銭湯で女の子が会ったのは、なんと天女と名乗るおばあちゃん。韓国のお話ですが、長谷川義史さんの関西弁がぴったりとはまっています。女の子とおばあちゃんのテンポのいいやりとりが楽しく、インパクトある表紙と、人形の面白い表情に注目です。読後には、ほんわかと温かい気持ちになれる絵本です。



『まるごとごくり！ ロシアの昔話』
シンシア・ジェイムソン/再話、
アーノルド・ローベル/え、小宮由/訳 大日本図書

おじいさんとおばあさんは、土で男の子の人形を作りました。ところがその人形は立ち上がり、「腹がへった！」としゃべり出します。牛乳を飲み、パンを食べ、しまいには、おじいさんとおばあさんも飲み込んで…。ちょっぴり怖くてドキドキする昔話です。「がまくんとかえるくん」シリーズでもおなじみのローベルさんのさし絵も、お話にぴったり！



『メリーメリーおとまりにでかける』
ジョーン・G. ロビンソン/作、小宮由/訳 岩波書店

5人きょうだいの末っ子メリーメリーは、お留守番の日、誰にも相手にされず、お泊りに行こうと考えます。「小さい女の子じゃむり」と言われ、大人の女の人に見えるよう工夫して出かけますが、さて、お泊まりはうまくいくのでしょうか？どんなことにもめげないメリーメリーと、レディとしてもてなしてくれる大人達が、魅力的に描かれています。



『天の川のラーメン屋』
たべもののおはなし・ラーメン』
富安陽子/作、石川えりこ/絵 講談社

お母さんから、ラーメンにのせるヤキブタを買ってくるように頼まれたシンくん。無事に最後のひとつを買えたのですが、帰り道で出会った不思議なおじいさんにエンドウ豆と交換させられてしまいます。エンドウ豆は一晩でニョキニョキ伸びて…。ラーメンが食べたくなる本です。